

令和6年度第3回函館方面江差警察署協議会議事概要

- 1 開催日時
令和7年3月7日（金）午前10時45分から午前11時50分まで

- 2 開催場所
函館方面江差警察署 大会議室

- 3 出席者

- (1) 協議会委員 6人（定員6人）
会長 田原 栄輝
副会長 松崎 真由美
委員 庄山 江利子
委員 三上 修吾
委員 竹内 春美
委員 笠谷 真志美

- (2) 警察署員
署長 相馬 洋
副署長兼警務課長 松江 潤
刑事・生活安全課長 岩谷 俊
交通課長 上野 司
地域課長 浅香 大

- 4 会長挨拶

年度末の忙しい時期にお集まりいただきありがとうございます。

今年は昨年と違い、大きな事件事故等の発生もなく、1月は雪も少なく車も走りやすいと思っていましたら2月に入ると急に大雪に見舞われ道南も交通事故が増えてきたようです。

また、特殊詐欺も新たな手口が増えてきていますが、政治など世情が不安になったり、金融市場が大きく動いたりすると、新たな詐欺が増えてくるように思います。今ではスマートフォン一つで何でも完結できる時代ですが、これからは人と人との横の繋がりが大切だと思います。

信用金庫でもフェイストUFFフェイスと言って取り組んでおりますが、実際にお客様に寄り添えるかということを常に自戒しているところであります。

今日、この場で警察のみなさんや、委員の皆さんと意思確認や情報共有し合うことで協議会を有効活用していきたいと思っておりますので、本日はよろしくお願いします。

- 5 署長挨拶

本日はお忙しい中、本年度第3回目の「警察署協議会」にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

当署においては、昨年大きな事件、事故の発生はありませんでしたが、年末にコンビニエンスストアの駐車場で高齢者の方が車両に轢かれるという事故が発生しています。

このような事故は、お互いが大丈夫だろうと油断したことが原因で発生したものであり、どこでも発生しうる事故だと思います。

また、2月には小黒部地区でホワイトアウトが発生し、車両7台がスタックしているという通報があり、道路管理者とともに救出するという事案が発生しています。

幸い、人的被害はありませんでしたが、過去に他県では人がいないと思っていた場所に人が埋まっていたという事案も発生しており、一歩間違えると人命に関わりますので十分注意が必要な事案であると考えています。

また、報道などでご存じとは思いますが、3月に入ってから上ノ国町湯ノ岱地区の温泉施設で窃盗事件が発生しています。

普段発生が少ない地区で発生していることから警察では引き続き警戒を強化しているところです。

さらに、全道的には交通死亡事故が多発し交通死亡事故警報が発令されているほか、ロマンス詐欺、特殊詐欺、投資詐欺が去年を大きく上回る被害件数、被害金額

となっていることから、江差警察署、函館方面の警察が一丸となって被害の防止に取り組んでいます。

それでは、皆様方からそれぞれの立場でご意見を頂戴いたしまして、警察署の活動に反映させていきたいと思っておりますので、お気付きの点などがありましたら、ご遠慮なくご意見を頂きたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

6 前回協議会意見・要望への対応状況説明

前回の協議会で闇バイト対策と冬の交通事故防止について委員の皆様から様々なご意見をいただきました。

これらに対しまして、江差警察署での活動や実際に発生した事例などについて説明したいと思います。

(1) 闇バイト対策について

江差警察署での防犯運動の取組として、

- ・ 刺股を実際に使用した檜山振興局における不審者対応訓練
- ・ 金融機関前において年金受給日に江差防犯協会と合同での啓発活動

を実施いたしました。

このほかにも、なべ祭りや交通安全啓発の場において、高齢者の方のみならず、現役世代の人に対して SNS 型投資詐欺などの被害防止の呼びかけや、SNS などで高額な報酬を貰えるといった闇バイトに対する啓発などの防犯運動を実施しました。

闇バイト防止の取組には大きく分けて、闇バイトに関わらせない取組と、闇バイトの組織から離脱したいという人に対する保護の二つがあります。

江差警察署では、外国人に向けた闇バイト防止のポスターや闇バイトに手を染めてしまった人に対し早期に警察に相談するようポスターを活用した広報活動を行っています。

このような取組を継続実施した結果、今年に入ってから江差警察署管内での特殊詐欺の認知はありません。

しかしながら、警察官をかたる者からの不審電話や、インターネットのポップアップ広告で被害に遭いそうになった事案が発生していますので、今後も継続して各種活動を実施し、被害防止に努めてまいりたいと思っております。

(2) 冬の交通事故防止

今年に入ってから冬型の重大事故の発生はありませんでしたが、2月上旬に、江差町内において吹きだまりによる複数車両のスタック事案が発生しました。

車両2、3台が吹雪で立ち往生しているとの通報でしたが、現場を確認したところ車両が7台もスタックしている状況でした。

早急に地域警察官が付近道路の交通規制を行うとともに、道路管理者へ除雪要請を行い、約5時間後に全ての車両を救出することができました。

今後も、いつ、どこで、こういった状況に見舞われるかわからないことから日頃からの準備が大切だと実感した事案でした。

7 業務概況説明

- (1) 刑法犯認知・検挙状況、事案発生状況
- (2) 交通事故発生状況、事件検挙状況、交通安全活動
- (3) 地域警察官の活動
- (4) その他の警察活動

8 諮問事項

- (1) ヒグマによる人身被害防止等の安全対策について

～全道、当署の現状、問題点と対策等説明～

委員 上ノ国町石崎地区の川では、秋に鮭が遡上する時期にはよく熊が出没しています。

その時期には駐在のお巡りさんや、刑事さんが見回りに来てくれるので、とても心強いです。

委員 厚沢部町もよく出ます。

自宅付近は熊の足跡だらけで、どこからどこへ行ったのか、だいたいわかります。

足跡も、春は大きい足跡と小さい足跡が残っているのですが、夏になると2頭分の大きい足跡が残っており、春から夏にかけて、子熊が成長している

ことがわかります。

警察 もしも、熊を目撃した場合には、まず警察に通報して下さい。
通報があれば、警察から自治体や猟友会に連絡するとともに、現場に赴き
付近住民に対する避難誘導や広報活動を実施します。
そろそろ、冬眠から覚める時期となりますので、ご注意願います。

(2) 自転車等の小型モビリティの安全利用について

～道路交通法の一部改正などについて説明～

委員 一番自転車に乗る年代の、学生に対していかに教養するかが大事だと思う。
大人は違反であるという知識があっても、違反をする人はする。
子供は知らない場合もあるし、どうせ捕まらないだろうという意識の方が
強い場合があるので、そういう子供達に危険であるということを教えること
や、知識がない子供達を減らす事が大事なのではないかな。

警察 罰則が引き上げられ、警察が取り締まることによって子供達にも危険で悪い
行為であるということが浸透していくのではないかなと思う。

委員 警察では高校生に対する教養は実施しているのですか。

警察 警察では小、中、高校に出向いて、学生に対して安全講話や自転車安全運
転教室を毎年実施しています。

一番大事なことは、運転するときの基本を教え込むことだと考えています。

委員 何年か前に、自転車が歩行者に衝突して歩行者が死亡するという事故があ
りましたが、その時に自転車の運転手が重い処罰を受けたというニュースを
見ることによって、子供達も真剣に考えるのではないかな。

警察 最近ではイヤホンを聞きながら自転車に乗っている人を頻繁に見かけます。
車を運転する私達も危険な運転をする自転車がいるという事を認識して防
衛運転に配慮してほしいと思います。

9 警察官採用試験について

10 次回の開催予定及び諮問事項について

(1) 次回開催予定

令和7年7月上旬を予定しています。

(2) 次回諮問事項

次回開催までに事務局で調整の上、決定します。